



平泉小学校

☎46-2202



☎46-2203



☎46-2205

「成長」の2学期

8月20日、86日間の2学期がスタートしました。登校すると、互いに再会を喜び合う子どもたち。保護者の皆さま、地域の皆さまによる見守りのおかげで、子どもたちは、事故に遭うこともなく過ごすことができました。

最高気温が35度の日もあるなど、猛暑続きの夏休みとなり、午前のみのプール開放が多かったのですが、それでもプールは大盛況となりました。

始業式の後、各教室では、子どもたちが、作品を見せながら、うれしそうに夏休みの思い出を発表したり、2学期の目標を確認したりしました。

9月は、6年生の学習旅行、5年生の宿泊学習、1〜4年生の遠足、そして毛越寺の萩の花を鑑賞しながら会食する全校での「萩給食」など、子どもたちにとって楽しみな行事が続きます。



夏休みの作品

事が続きます。季節が夏から秋へと変わるこの時期は、子どもたちにとって、自然と触れ合い、友達との交流を深める良い機会となります。また10月以降も、子どもたちが、自分たちの目標に向かって、互いに協力し合いながら主体的に学校生活に取り組んでいきます。

2学期は、心身共に子どもたちが大きく「成長」する時期でもあります。子どもたちが、安心して楽しく学校生活を送ることができるよう、引き続き、保護者の皆さま、地域の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

2学期スタート!

2学期がスタートし、真っ黒に日焼けした元気いっぱいの子供たちが学校に戻ってきました。教室では、夏休みの思い出を語り合ったり、工作を見せ合ったりする姿が見られました。

7月25日には、5、6年生が町水泳交流会に参加しました。「少しでも長く、少しでも速く」と3週間あまりの取り組み(放課後指導を含む)の成果を発揮し、ほとんどの子どもが自己ベストを出すことができました。レース後には互いの頑張りを称え合ったり、平泉小と力強くエール交換したりする姿も素晴らしかったです。

各地区では、海水浴やバーベキューなどの行事が企画され、たくさんのお出でをいただくことができました。

3年生は、7月28日に「さわなり苑」にて、町福祉協議会主催のサマーボラ

ンティアに参加しました。交流会では、3種類の車いす体験や体操などをして楽しみました。その後、「いつまでもお元気」という気持ちを込めて歌のプレゼントをし、子どもたちにとって大変貴重な体験となりました。

なお1学期末には学区内にある「いこいの結」にも訪問し、入浴の介護についても学ぶことができました。

本校の2学期始業式は、8月21日に行われ、2学期の決意を児童会の代表が発表しました。2学期も全員が明るく元気に過ごせますよう、ご支援をお願いします。



「いこいの結」で入浴介護体験

実りある2学期

夏休み中は、部活動、伝習各種大会への参加、1、2年生の補充学習と3年生の自主学習、高校の体験入学や地区奉仕活動、そしてアビュイと黄金荘のサマーボランティアなど、さまざまなところで生徒たちが頑張っている姿が見られました。8月10日に2学年親子行事で行う予定だった大文字火床づくりは悪天候のためできませんでしたが、12日に延期された火床づくりに参加した有志11人が参加し、地域に貢献しました。

8月19日の始業式では、各学年と生徒会の代表が2学期の決意を述べました。



サマーボランティアの様子

た。2学期は自分たちも平中生の一員であるというのを自覚した生活を送りたい(1年生代表千葉颯人さん)、「2学期は最高学年となるための準備を進めていく学期にしたい(2年生代表安部くれあさん)、「一人一人が目標に向かって全力で取り組んでいく2学期にしたい(3年生代表石川遥斗さん)、「生徒会で呼び掛けた毎9ノメディアの取り組みを継続させるとともに、メリハリをつけ、高い意識を持った学校生活にしていきたい(生徒会代表鈴木海羽さん)。



火床づくりに有志で参加

ふるさとオリンピア

本年度のふるさとオリンピア3種目目となるゲートボール大会が7月20日、長島体育館隣町営ゲートボール場で行われました。

参加行政区4チーム25人でゲートボール競技を楽しみました。

本年度のふるさとオリンピアは6種目中3種目が終了しました。現時点での中間順位は次の通りとなります。

- トボールです
- 期日: 9月22日(日)
- 場所: 平泉中学校体育館
- 【ふるさとオリンピア2019中間順位】
- ▽1位 7区 (200点)
- ▽2位 11区 (140点)
- ▽3位 10区 (135点)
- ▽4位 4区 (130点)
- 6区 (〃) 点
- ▽6位 2区 (125点)
- ▽7位 9区 (110点)
- ▽8位 14区 (105点)
- ▽9位 13区 (85点)
- ▽10位 20区 (60点)

熱中症に気を付けましょう

熱中症とは、暑熱環境で発生する障害の総称で、「熱失神」「熱けいれん」「熱疲労」「熱射病」に分けられます。スポーツによる熱中症事故は、適切に予防さえすれば防げるものです。しかしながら、予防に関する知識が十分に普及していないため、熱中症による死亡事故が毎年発生しています。特にこの数年、猛暑の夏が続く熱中症の危険性も高くなっています。

日本スポーツ協会が呼び掛けている、熱中症予防の原則「熱中症予防5カ条」を守り、スポーツ時の熱中症の予防に心掛けましょう。

- ① 暑いとき、無理な運動は事故のもと
- ② 急な暑さに要注意
- ③ 失われる水と塩分を取り戻そう
- ④ 薄着スタイルで爽やかに
- ⑤ 体調不良は事故のもと

日本スポーツ協会のホームページ(<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heastroke/tabid523.html>)で詳しく見ることができ、ので参考にしてください。

ふるさとオリンピアの歴史

ふるさとオリンピアは、平成7年の平泉町・長島村合併40周年の記念事業の一つ「総参加型スポーツ大会」として開催されたのが始まりで、本年度で25年を迎えます。

当時から行政区対抗の総合得点方式で、種目は現在より多く11種目(7月には①バスケットボール②壮年ソフトボール③テニス④グラウンドゴルフ、8月には⑤親子ソフトボール⑥野球⑦女子ソフトバレーボール、9月には⑧ゲートボール⑨綱引き⑩親子ピンポン、10月には⑪キックベースボール)で競い合いました。

10種目を終えた時点で、15区が430点でトップ、20点差で9区が410点、3位に11区と13区でしたが、最終種目のキックベースボールで11区が優勝し、総合得点で15区を抜き、11区が初代チャンピオンとなりました。

そして、「総参加型スポーツ大会」が好評だったことから翌年の平成8年から「ふるさとオリンピア」に名称を変更し、毎年恒例の町のスポーツ行事として、現在まで続いています。

この25年間で種目や、開催時期など、町民が参加しやすい方法に変わってきましたが、これからも地域住民、世代間の親睦交流と、スポーツ活動の日常化を図る目的として開催していきます。



広報ひらいずみの記事(平成7年10月号)

県大会に出場!

8月2日(金)、花巻市総合体育館において東北電力旗第32回東北ミニバスケットボール大会が開催されました。この大会に当町からは、平泉 GOLDEN KID'Sミニバス少(女子)が出場しました。

試合結果は次の通りです。▽平泉 GOLDEN KID'Sミニバス少対湯口(花巻紫波) 【1回戦】 35-46 敗退



県大会に出場した平泉 GOLDEN KID'S